



平成 30 年 1 月 18 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ャ ス テ ッ ク  
代表者の役職名 代表取締役社長 中 谷 昇  
(コード番号 9717 東証第一部)  
問 い 合 わ せ 先 取締役執行役員  
総務経理本部本部長 黒 木 彰 子  
T E L 0 3 - 3 4 4 6 - 0 2 9 5 ( 代 表 )

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 1 月 18 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 29 年 11 月 30 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議し、平成 30 年 2 月 22 日開催予定の第 47 回定時株主総会に付議することと致しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 30 年 1 月 10 日公表)	前期実績 (平成 28 年 11 月期)
基 準 日	平成 29 年 1 月 30 日	同左	平成 28 年 1 月 30 日
1 株当たり配当金	30 円 00 銭	30 円 00 銭	30 円 00 銭
配当金総額	515 百万円	—	512 百万円
効力発生日	平成 30 年 2 月 23 日	—	平成 29 年 2 月 24 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社の配当政策は、収益に対応し将来的経営基盤の拡充を図るため内部留保に努めながら安定的な配当を維持し、配当性向などを総合的に勘案して決定すべきものと考えております。

従いまして、内部留保資金は中長期的視野に基づいた事業拡大と研究開発および設備投資などを実現するための原資として活用していく考えであります。

平成 29 年 11 月 30 日を基準日とする剰余金の配当につきましては、安定的な配当を維持する観点から、1 株につき 30 円とすることを予定しております。

#### (参考)年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績 (平成 29 年 11 月期)	0 円 00 銭	30 円 00 銭	30 円 00 銭
前期実績 (平成 28 年 11 月期)	0 円 00 銭	30 円 00 銭	30 円 00 銭

以上